

## 公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		キッズステーションわくわく塩屋店（児発）							公表日 令和8年2月20日	
					利用児童数		1名		回収数	1
		チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	1						基準以上のスペースを確保し、利用児が快適に過ごせるよう配慮しています。 活動に応じて利用するスペースを分けてたり、お子様の特性に配慮して、パーテーションを設置するなど集中できる環境設定を行っています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	1						配置基準よりも多く職員配置を行っています。保育士、理学療法士、言語聴覚士等を配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているだと思いますか。	1						スケジュールボードなどで視覚的提示を行い見通しが持てるように配慮しています。 また、車椅子の方に対応してトイレに手すりなど設置しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	1						日々の徹底した机やいす、玩具、トイレ等の消毒に加え、空気清浄機による換気・浄化に努めています。 また、お子様の特性を踏まえ活動などの際は、個室やパーテーションなど環境設定をおこなっています。	
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1						情報の共有を行い、お子様のその日の機嫌や体調の変化を把握し支援しています。 内部外部の研修や、関係機関から助言を受けたり、大分県発達障害者支援センターECOALさんからのスーパーバイザーの派遣を依頼したり、スーパーバイザーの研修や講演会に参加し、職員一人ひとりが専門性を高めるために自己研鑽に努めています。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	1							
	7	子どものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1						日頃から家庭や関係機関と情報を共有し、お子様の意思や保護者様のニーズ課題等分析し個別支援計画を作成しています。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。					1		「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」の支援内容をご利用者様や保護者様のニーズに合わせ計画書を作成しています。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。					1		支援計画に沿って、随時保護者様の意向を聞きながら支援をおこなっています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	1						マンネリ化しないよう工夫をし、お子様の成長に合わせた活動内容を提供しています。 また、活動において、厚生労働省のガイドラインに基づく『5領域』をバランスよく取り入れた活動内容を提供しています。 お子様の体調に配慮しながら提供させていただいております。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1						地域の季節イベントなどで、地域の子供たちと触れ合う機会を作っています。（もちつき大会など）	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1						契約、個別支援計画説明の際に説明をおこなっています。また、利用明細書等にも詳しく表示されています。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。							利用開始から、早急に保護者様へ計画書を提示し、支援内容を説明していきます。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1						定期的に主に事業所で家族支援を行っています。 今後は、外部講師を派遣し、専門的にペアレントトレーニングの研修の機会を検討したいと思います。	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	1						ご利用者様にはSNS（ライン）等での日の様子などを伝えています。 また、日頃からお迎え時など保護者様と情報共有をおこなっています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1						定期的に保護者様へ面談などをおこなっています。 また、ラインや電話での助言も隨時対応できるようにしています。	

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。					連絡帳（ライン）でのやり取りや、来所時などお子様の様子など情報を共有しています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1				
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1				契約時に相談窓口の説明をしてお知らせしています。電話やラインなど相談や申し入れについては迅速に対応しています。場合によっては、関係機関との連携も必要になりお時間をいただくこともあります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1				SNS（ライン）を通して利用日の様子を保護者様へ写真や動画でお伝えしています。また、家庭での困り事や情報の伝達等ができるよう心掛けています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1				通信（わくわくだより）を月1回発行しています。 また、LINEや、毎月の予定表で活動や行事予定などお伝えしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1				地震・津波・火災を想定した定期的な避難訓練に加え、今年は保護者様との引き渡し訓練も実施しました。不測の事態に備え、安全にお子様を誘導できる体制が取れるように訓練を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	1				速やかに保護者さまに連絡を取り、説明と対応方法を伝えています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	1				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	1				楽しく通所していただける施設を今後も目指していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	1				今後もお子様たちの居場所として、安心して、楽しくご利用できるよう努めてまいります。